

各位

平成19年 1 月31日

放射線取扱主任者

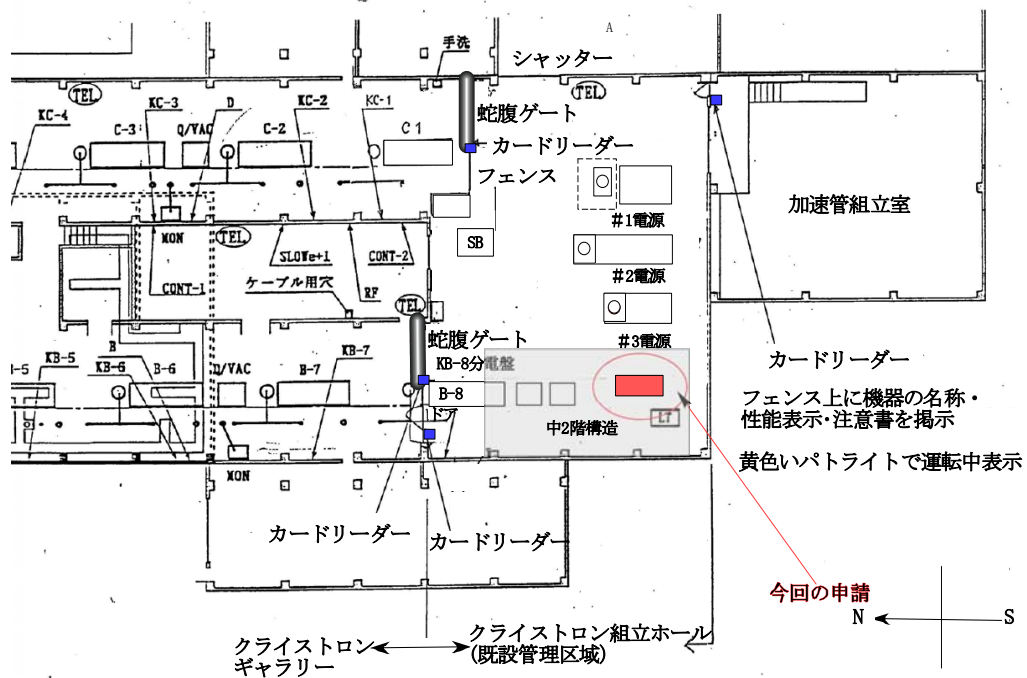
伴 秀一

「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」の使用について

本機構予防規程に基づく「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」として、下記装置の使用願いが平成18年12月25日付けで提出されました。同装置について、管理区域の区画及び標識と注意書き、出入管理の方法、運転時のパトライト点灯等の放射線安全設備を確認し、平成19年1月24日から使用開始を認めましたのでお知らせ致します。

1. 機器名 Xバンド加速管RFコミッショニング装置
2. 使用場所 電子陽電子入射器棟クライストロン組立ホール
3. 発生装置管理責任者 福田茂樹（加速器第三研究系・教授）
4. 放射線担当者 本間博幸
5. 放射線管理区域責任者 俵 裕子
6. 同副責任者 高橋一智
7. 放射線業務担当者 高橋一智
8. 性能等 1 MeV小型Xバンド加速管。但し、Xバンド加速管のRFコンディショニングで電子ビームの加速は行わない。

備考：本装置の検査は、主任者代理（放射線科学センター、佐々木慎一）が行いました。



設置場所：小型Xバンド加速管RFコンディショニング設置場所・クライストロン組立ホール

配布先：機構長

：(素核研)所長、副所長

：(物構研)所長、副所長、各主幹、

：(加速器)施設長、総主幹、各主幹、福田茂樹、本間博幸

：(共通)施設長、各センター長、各区域放射線担当者、管理室員

：安全衛生推進室、各研究系事務室